

キャンプ砂防2020 砂防Webフォーラムの実施について

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からやむなく中止となったキャンプ砂防2020の代替措置として、Web会議システムを活用した「キャンプ砂防2020 砂防Webフォーラム」を開催、31名の学生が参加した。
- 本省砂防部のほか、紀伊山系砂防事務所、天竜川上流河川事務所、立山砂防事務所、広島県庁の担当者が講義を実施した。

■ カリキュラム内容

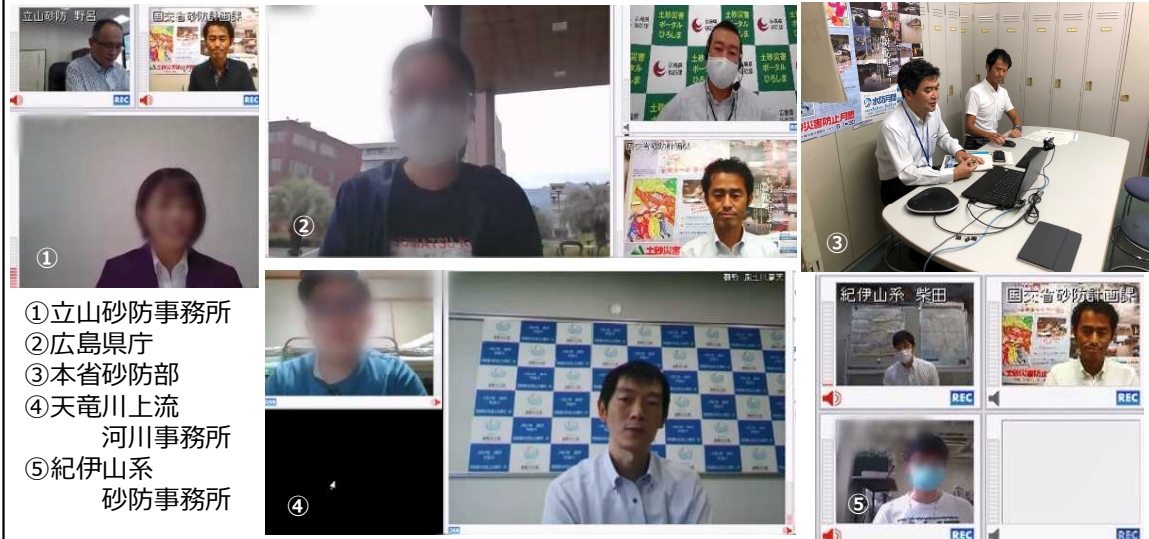
	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00
9月14日(月)		①10:30~12:00 講師:国土交通省砂防部 概要:全体概要、砂防の歴史、施設一般						②13:30~15:00 講師:紀伊山系砂防事務所 概要:全体概要、地域のトピックス		
9月15日(火)		③10:30~12:00 講師:広島県土木建設局砂防課 概要:県の施策、地域のトピックス						④13:30~15:00 講師:天竜川上流河川事務所 概要:事業概要、地域のトピックス		
9月16日(水)		⑤10:30~12:00 講師:立山砂防事務所 概要:事業概要、地域のトピックス						⑥13:30~15:00 講師:国土交通省砂防部 概要:質疑応答		

■ 学生の興味内容 (事前アンケート)

項目番号	関心事項	関心者数
1	砂防事業について	20
11	砂防事業とは何か	13
12	本省の仕事	13
13	直轄事務所の仕事	10
14	都道府県の仕事	13
2	ハード対策(施設整備)について	16
3	ソフト対策(土砂災害警戒区域等、警戒避難体制など)について	16
4	新技術(ICTなどの活用)について	18
5	地元との連携(地元住民との合意形成など)について	16
6	砂防事業の今後の展望について	20

より学生の興味に即した講義内容となるよう、参加学生に対して事前に関心事項についてアンケートを実施。砂防事業そのものへの関心のほか、ICT等新技術の活用についても関心が高いことがうかがえる。

■ 講義・質疑対応実施状況



Web会議システムを活用して、それぞれの勤務地から講義を実施、各現場における事業概要や地域のトピックスについて説明。学生からの質疑対応も行った。

■ 事後アンケート結果

- 砂防Webフォーラムへの参加動機としては「国交省の砂防事業全般を知りたい」「各地の砂防事業全般を知りたい」といった回答が多くみられた。「移動等の負担がなく参加できる」Web会議方式だからこそ、様々な現場の講師を迎えての講義を実施することができ、学生のニーズにも応えることができたと考えられる。
- カリキュラムについては「様々な事務所の話を知ることができた」点や「新技術の活用状況について理解が深まった」点などが良かった点として挙げられており、「満足」「やや満足」が7割を超える結果となった。
- 「このようなWebフォーラムで事前知識を得てから現場に行くことができればより理解が深まるのではないか」という意見が複数あったことも踏まえ、今後のキャンプ砂防のありかたについても検討していきたい。